


足立研究室紹介 (2007)



- 教員：足立 修一 教授 (adachi@appi.keio.ac.jp)
- 研究室の場所：足立教員室(25-518), 学生居室(25-522, 504)
- 足立研HP：<http://arx.appi.keio.ac.jp/>  興味のある人はチェック
- 研究のキーワード：システム制御理論, モデリング・システム同定理論, デジタル信号処理, 制御理論の産業応用(自動車, 鉄鋼, 精密機器, 航空・宇宙, 医用など), ロボットの制御
- 研究室の構成 (2008年度予定)：D2:1名(東芝からの在職ドクター), M2:1名, M1:6名

理論研究テーマ

- システム同定理論
 - 漸近推定法を用いたシステム同定
- 最適フィルタリング理論
 - シグマポイントカルマンフィルタ
- 制御系設計理論
 - モデル予測制御, ロバスト制御



宇都宮大学平田研との合同夏合宿

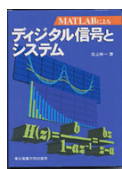
応用研究テーマ (企業との共同研究テーマ)

- ロボットのセンシング, モデリング, 制御
- 自動車エンジンのモデリングと制御
- 時系列解析法を用いた異常検出
- アクティブ・ノイズ・コントロール
- 精密機器の高精度制御
- 化学プラントのモデリングと状態推定
- システム同定理論の医用機器への応用



足立研に向いている人

- 「制御工学」, 「モデリングと制御」, 「倒立振子の実験」を受講して, おもしろいと感じる人。
- 制御理論は, 数学, 物理学, 電気回路などに基づく学問です。それらの基礎的な科目にアレルギーのない人。
- ものごとを論理的にじっくりと考えることが好きな人。
- 将来, 制御のプロフェッショナルになりたい人。
- 計算機 (MATLAB, ネットワーク, ホームページなど) の好きな人。
- 足立研は新しい研究室です。先輩に気を使うことなく, 自分の力で自由に研究が行いたい人。足立研の歴史を作っていきたい人。
- 理論と実験の両方に興味のある人。
- 大学院進学を考えている人 (1年間だけの研究室生活ではもったいないです)。



FAQ

Q1 足立研ゼミではどんなことをするのですか？

A1 最初は制御理論の洋書の輪講を行います。また、月に1回、研究の進捗状況を報告する中間発表を行います。

Q2 足立研ゼミはどのくらいの頻度で行われますか？

A2 週に2回行います。1回あたりの時間は、1.5~3時間くらいです。また、不定期ですが月に1回程度、外部の先生を呼んでセミナーを開いていただきます。

Q3 研究室にはどのくらいいなければならないのですか？

A3 コアタイムは基本的にゼミの時間のみとなります。

Q4 夏休みはありますか？

A4 一ヶ月弱はあるかな…？

Q5 制御工学の成績がよくないのですが、研究室に入れますか？

A5 成績がいに越したことはありませんが、絶対というわけではありません。足立先生は、きっと熱意も汲み取ってくださいます。

Q6 卒業後、他大学院に行く予定なのですか、それでも配属されますか？

A6 人数が少なければ配属されるでしょう。しかし、もしも人数制限をオーバーし、面接ということになれば、足立研に残ってくれる人が優先される可能性があります。

Q7 卒業後の就職は？

A7 制御はさまざまな産業で使われており、必要とする企業は多いので、まず困ることはないでしょう。



その他、聞きたいことがあれば気軽に研究室見学に来てください。